

エヌケイシー(大阪市西区、山崎佐智子社長、06・6537・5357)は、車両用衝突緩衝装置を拡販する。安全志向の高まりを追い風に、07年2月期に大型の「シヨックプロテクター(S P)」シリーズを120基、一般道路向け「ポールクッション」も500

▲……………首都高湾岸線浮島ジャンクションに設置した「シヨックプロテクター」

1基160万円で累計

SPシリーズは00年に大阪府立産業技術総合研究所の中嶋隆勝主任研究員らと共同開発。鋼板製の緩衝板と、内部に緩衝材を入れたポリエチレン

衝突装置
車両用衝突緩衝

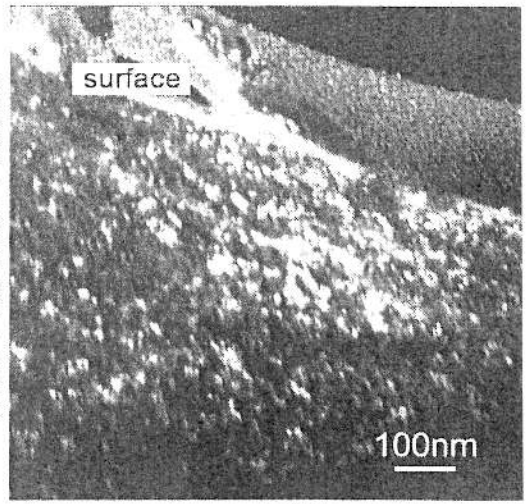
首都高の納入追い風に

エヌケイシーが拡販

基と、それぞれ前年度比3〜4倍の受注を指す。売上高も2億円を計画する。

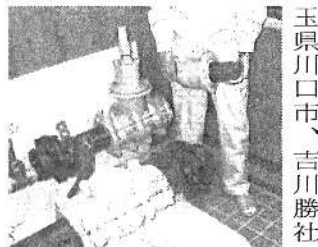
販売の実績は約60基。首都高湾岸線向けに9基納入したことなどをきっかけに、設置は増加傾向に上を販売している。

白い粉がナノ結晶層(鉄ナノ結晶層)



嶋中高洋区、松田正雄社長、044・888・3796)は、アクセサリ「タイプ」の補聴具「イーペンダントII写真」を5月中旬に発売する。ふだ

ンに使い、イヤホンを差し込むと音声を拡大して聞ける。価格は本体、イヤホン、充電器を含めて1万円。月1000台の生産を目指す。本体は横



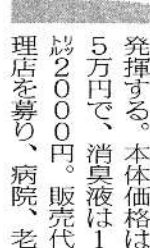
【さいたま】明立(埼玉県川口市、吉川勝社639)は、不漏水止水栓工法(水道管などを完全に断水させずに、一部分だけ止めて行う工法)に使う「MRS

弁体に軟質ゴム採用
明立が止水栓を完成

トッパー写真」を完成した。弁体に軟質ゴムを採用したため止水

ほか、水道本管へのダメージが小さい。川口市の使用認可を取得した後、06年度内に量産を始め、首都圏を中心に全国で発売する。月100〜150台

ある。06年度に前年度比3倍の受注を目指す。ポールクッションも府立産総研と05年5月に共同開発。鋼管製緩衝ポールの周囲を発泡ポリスチレン入りのPE製緩衝ボックスで包んだ形状。1基約35万円で150基以上を販売している。



トーマス(大阪府堺市東区、中井有美社長、072・234・7374)は、植物性エキスのフイトンチッドを使った消臭機「ヴィ・ダツシュ」を発売した。フイトンチッドの樹液を部屋全体に噴霧して消臭、抗菌効果を発揮する。本体価格は5万円で、消臭液は1リットル2000円。販売代理店を募り、病院、老

リハテブ製薬(熊本大学や熊本県工業技術センターと共同で、さらさら感(使用感)としっかりと感(保湿性)を併せ持

ぼ10分の1のペースにし、保湿性を持つコハク酸をつけたのが新技術。熊本大が理論研究し、

熊本工技センターが製造装置を開発、リハテブ製薬は商品として使える原料を開発した。リハテ

人ホーム、動物病院などに展開する。初年度の販売目標は1万台。

が分散する、細菌などの微生物の抑制物質。同消臭機はフイトンチッドの樹液を振動子により微粒子状で拡散し、悪臭を分解して細菌を寄せ付けない。微粒子の拡散でマイ

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。

樹液で微生物繁殖抑制
トーマス、消臭機を発売

優良賞

皮膚を健やかに保つ

熊本大が理論研究し、

熊本大が理論研究し、

熊本大が理論研究し、

熊本大が理論研究し、

熊本大が理論研究し、

熊本大が理論研究し、

テラス

▽:「学会で議論する相手がない」としたり顔なのは、京セミ(京都市伏見区)社長の中田俊

存在感アピール

▽:「学会で議論する相手がない」としたり顔なのは、京セミ(京都市伏見区)社長の中田俊

存在感アピール

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。

存在感アピール

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。

存在感アピール

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。

存在感アピール

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。

存在感アピール

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。

存在感アピール

法について発表したが、反応はなし。「球状電池は複数社が手掛けているが、全方向から光を受けるセルは当社だけだから」と解説する。